

NEWS RELEASE

プレスリリース

ジャナス・ヘンダーソンが日本法人の会長兼社長を任命

2021年3月25日

ロンドン、東京 - 本日、ジャナス・ヘンダーソン・グループ（以下 JHG、ティッカー/NY 証券取引所: JHG、オーストラリア証券取引所: JHG）は、2021年4月1日付で日本法人の会長に相澤伸一氏を任命することをお知らせいたします。相澤氏は、現在、第一生命ホールディングスに在籍し、同社のアセットマネジメント関連会社であるアセットマネジメントOneにて、取締役副社長執行役員兼国際本部長を務めています。それ以前は、第一生命で重要なポジションを歴任しました。

相澤氏は JHG 日本法人において、東京を拠点に、日本における JHG の提供商品と営業活動拡大のためのビジネス戦略の立案に注力します。なお、相澤氏は 2021年7月31日に代表取締役会長兼社長に就任の予定です。

今回の任命は、年初に発表された JHG と第一生命の過去8年間の信頼関係に基づく新たな戦略的提携契約と、JHG 日本法人現社長の丸井英樹が7月末に退任することに伴うものです。30年の業界経験（そのうち18年は JHG 勤務）を経て、丸井は個人的な理由により、JHG を退社することになりました。

相澤氏と丸井は、円滑な業務の引継ぎと日本チームの体制強化のため、今後4か月間にわたって緊密に協働してまいります。

第一生命ホールディングス 稲垣社長のコメント:「ジャナス・ヘンダーソン社とは8年に亘り、信頼関係を築いてまいりました。新たな業務提携での人財プログラムおよび新商品の開発・販売のコラボレーションの一環として、相澤氏がジャナス・ヘンダーソン社の素晴らしいチームに加わるのを大変喜ばしく思います。」

ジャナス・ヘンダーソン ディック・ワイル CEO のコメント:「丸井の退社は残念ですが、彼の決断を十分に理解しています。JHG日本ビジネスの成功における、彼の長年にわたる貢献、リーダーシップ、ロイヤルティに感謝しています。」

相澤伸一氏が、JHG のリーダーシップチームの一員として、成長過程にある日本チームに加わってくれることを歓迎しています。相澤氏の幅広い経験、日本の運用業界に対する深い知識、類まれな事業開発能力は、JHG の日本チームにとって貴重な財産となります。JHG は投資家への力強いリスク調整後リターンを提供と、株主への長期の企業価値と利益成長の提供を達成すべく、日本市場でのビジネス拡大を目指してまいります。」

以上

本件に関する問い合わせ先

ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ジャパン株式会社

マーケティング部 山田
(03-5219-8000 代表)

ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ(英国)

Stephen Sobey, Head of Media Relations
(+44 (0) 2078182523、Stephen.soley@janushenderson.com)

Notes to editors

Janus Henderson Group (JHG) is a leading global active asset manager dedicated to helping investors achieve long-term financial goals through a broad range of investment solutions, including equities, fixed income, quantitative equities, multi-asset and alternative asset class strategies.

At 31 December 2020, Janus Henderson had approximately US\$402 billion in assets under management, more than 2,000 employees, and offices in 26 cities worldwide. Headquartered in London, the company is listed on the New York Stock Exchange (NYSE) and the Australian Securities Exchange (ASX).